

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業（平成 30 年度）」  
推進校教員セミナー及び事務説明会開催要項

日 時：平成 30 年 7 月 5 日（木） 14 時 00 分～16 時 30 分

場 所：宮城県仙台市青葉区本町 3 丁目 8 番 1 号 県庁行政庁舎 2 階第二入札室

参加者数：43 名（推進校 21 名、自治体 19 名、大学 3 名）

概 要：

14:00～ 開会挨拶

宮城県教育庁スポーツ健康課課長 駒木 康伸

14:10～ 「オリンピック・パラリンピック教育研修」

オリンピック・パラリンピック教育の理論と実践

平成 29 年度の各県の実践事例紹介及び教材紹介

講 師 筑波大学 准教授 宮崎 明世

助教 大林 太朗

—休憩—

15:15～ 「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業

（平成 30 年度）の宮城県の取組概要説明」

15:30～ 事務手続き等に関する説明

16:00～ 質疑・応答

16:20～ 閉会行事

内容詳細：

● **開会挨拶**

宮城県教育庁スポーツ健康課課長駒木氏より挨拶があった。

● **オリンピック・パラリンピック教育の理論と実践**

筑波大学体育系准教授宮崎氏より本事業の趣旨や目的、事業内容について説明された。オリンピック・パラリンピックの歴史や理念も紹介された。

● **平成 29 年度の各県の実践事例紹介及び教材紹介**

筑波大学体育系助教大林氏より、昨年度までの各地域における特徴的な実践事例が系統的に紹介された。また、スポーツ庁や東京都教育委員会、IOC（国際オリンピック委員会）の教材が紹介された。その後、IPC（国際パラリンピック委員会）の教育教材「I'mPOSSIBLE」が紹介された。

● **オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業（平成 30 年度）の宮城県の取組概要説明**

宮城県教育庁スポーツ健康課学校安全体育班主幹八島氏より、本事業における事業報告書や委託事業完了報告書、経費使用等について説明された。

- 質疑・応答

(質) アスリートはどのように探せば良いのか。また、アスリートはオリンピック・パラリンピアンのみか。

(答) 筑波大学より千田健太氏の紹介は可能(日程次第)。また、外部講師招聘はオリンピック・パラリンピアンに限らなくて良い。

質疑・応答後、宮崎氏よりアンケート協力とオリンピック・パラリンピアン派遣プロジェクトについて説明された。最後に、八島氏より東京都での修学旅行等におけるパラリンピック競技を通じた交流が紹介された。

- 閉会挨拶



写真 1. 会場の様子①



写真 2. 会場の様子②